

**第247号****令和5年12月20日号****社会福祉法人 一誠福祉会**〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532) 48-5115 · FAX (0532) 48-7811**大規模修繕によりリニューアルした老人保健施設ベルヴューハイツ**

施設日誌／編集後記	随筆	年末に想う	2
	社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 滝川 一亮	3	4
G	職員旅行に参加して 作楽荘居宅支援事業所 ケアマネ 松井 敏行	5	6
H	2023年の活動を振り返る 社会福祉法人 一誠福祉会 総務部長 青山 勉	7	8
きらり	参加して良かつた ベルヴューハイツディケア利用者 地宗 一郎	9	10
うらら	新入職員紹介 回顧録 映画とボク 「自分史」のための覚え書き⑤	11	12
りり	施設だより お祭りへ異動して機能訓練員 小峰 亮平	13	14
うらら	満腹な秋の一 日 ハウス長 鈴木由加里	15	16
ひら	斯輪 大会 介護士 金田 智	17	18
うらら	G 作樂荘 介護士 小峰 亮平	19	20
りり	D 作樂荘 介護士 鈴木 由加里	21	22
うらら	H 作樂荘 介護士 小峰 亮平	23	24
うらら	S 作樂荘 介護士 鈴木 由加里	25	26
うらら	C 作樂荘 介護士 小峰 亮平	27	28
うらら	G 作樂荘 介護士 小峰 亮平	29	30
うらら	H 作樂荘 介護士 小峰 亮平	31	32
うらら	S 作樂荘 介護士 小峰 亮平	33	34
うらら	C 作樂荘 介護士 小峰 亮平	35	36
うらら	G 作樂荘 介護士 小峰 亮平	37	38
うらら	H 作樂荘 介護士 小峰 亮平	39	40
うらら	S 作樂荘 介護士 小峰 亮平	41	42
うらら	C 作樂荘 介護士 小峰 亮平	43	44
うらら	G 作樂荘 介護士 小峰 亮平	45	46
うらら	H 作樂荘 介護士 小峰 亮平	47	48
うらら	S 作樂荘 介護士 小峰 亮平	49	50
うらら	C 作樂荘 介護士 小峰 亮平	51	52
うらら	G 作樂荘 介護士 小峰 亮平	53	54
うらら	H 作樂荘 介護士 小峰 亮平	55	56
うらら	S 作樂荘 介護士 小峰 亮平	57	58
うらら	C 作樂荘 介護士 小峰 亮平	59	60
うらら	G 作樂荘 介護士 小峰 亮平	61	62
うらら	H 作樂荘 介護士 小峰 亮平	63	64
うらら	S 作樂荘 介護士 小峰 亮平	65	66
うらら	C 作樂荘 介護士 小峰 亮平	67	68
うらら	G 作樂荘 介護士 小峰 亮平	69	70
うらら	H 作樂荘 介護士 小峰 亮平	71	72
うらら	S 作樂荘 介護士 小峰 亮平	73	74
うらら	C 作樂荘 介護士 小峰 亮平	75	76
うらら	G 作樂荘 介護士 小峰 亮平	77	78
うらら	H 作樂荘 介護士 小峰 亮平	79	80
うらら	S 作樂荘 介護士 小峰 亮平	81	82
うらら	C 作樂荘 介護士 小峰 亮平	83	84
うらら	G 作樂荘 介護士 小峰 亮平	85	86
うらら	H 作樂荘 介護士 小峰 亮平	87	88
うらら	S 作樂荘 介護士 小峰 亮平	89	90
うらら	C 作樂荘 介護士 小峰 亮平	91	92
うらら	G 作樂荘 介護士 小峰 亮平	93	94
うらら	H 作樂荘 介護士 小峰 亮平	95	96
うらら	S 作樂荘 介護士 小峰 亮平	97	98
うらら	C 作樂荘 介護士 小峰 亮平	99	100

目

次

年 末 に 想 う

隨
筆

社会福祉法人一誠福祉会 理事長 滝川一亮

豊橋市や新城市では、大正元年に苗木が導入されて以来、『次郎柿』の栽培が100年近く続けれています。『甘柿』のひとつで、四角く扁平な形をしており、『富有柿』や『渋柿』と比べ、硬めでコリコリした食感です。生産量日本一の豊橋特産品となっていますが、昨今、生産者の高齢化が進み、生産者数の減少、生産量の減少が危惧される状態になっています。そんな中、大正時代から続く、数少ない専業農家4代目の鈴木義弘さんがいろいろ取り組みをされています。

国内においてはどの業種も人手不足が問題になっていますが、介護の分野でも人材不足の問題は大変深刻です。要介護者

になるとテレビで紹介されていました。柿チップスなどの新商品の開発、脚立に乗つて作業しなくても収穫が出来る様に、本来約4mの樹高を2m程度に低くする「ポット栽培」という方法を開発導入、収穫カゴを載せて収穫者の後ろを自動追尾するロボットの開発等で、これにより生産者の高齢化に対応しようと努力されています。

ですが、それに対して必要な介護職員の必要数は現在の必要数233万人から約280万人とさらには47万人の増員が必要になると試算されており、十分な職員数を確保するのは至難の業です。働きやすい職場環境の整備、労働に見合った給与水準の実現はもちろん、少ない人員でも問題なく円滑に業務が遂行できる様に業務の効率化を図っていかなければいけません。

本年度は、大規模修繕を施設の外装を中心に行いました。外観が大変きれいになつて嬉しいかぎりですが、修繕が必要な

人口は2040年には988万人と増加のピークを迎えるといわれています。来年度は一生懸命頑張つて働いてくれている職員の負担を少しでも軽減するため、現場からもアイデアを出してもらつて取り組んでまいります。

箇所はまだまだたくさんありますので、順次、行つていきたいと考えています。本年は皆様からの過分なるご支援を賜り、誠にありがとうございました。来年も、当法人の経営理念である「ノーマライゼーション」の実現に取り組んでまいる所存です。良いお年をお迎えください。



2023年の活動を振り返る

社会福祉法人一誠福祉会 総務部長 青 山 勉

1 「法人創立35周年」記念事業の開催

令和5年3月15日、ホテルアソシア豊橋において開催致しました。

式典開催におきまして

は、コロナ禍のため、抗原検査を参加者全員に行うなど、予防対策を徹底的に施し挙行致しました。開式の辞、理事長挨拶、講演、祝辞、祝賀会、優良職員表彰、和太鼓「志多ら」の演奏、抽選会と短い時間に盛沢山の内容となりました。



滝川一亮理事長ご挨拶

- ・周囲環境の変化に即応して事業戦略を立案し、実施していく。
- ・ご利用者様により喜んで頂けるサービスを提供していく。

令和5年度事業計画の中の施設大規模修繕事業が7月中旬より、ベルヴューハイツ・吉かわ、作楽荘・美光ハイム、麗楽荘・和光ハイムと工事が行われています。

防水シートの劣化による剥がれ、建物側壁面の亀裂やコーティングの剥がれ、再塗装など、雨漏り対策、美観対策を行います。

ベルヴューハイツ・吉

かわは完工し、作楽荘・美光ハイムは年明早々完工予定です。

新城の麗楽荘・和光ハイムについては、まだシートに覆われています。

が、来年の3月末にはリニューアルした建物が現して未来へ向けての3つの提言を述べられました。

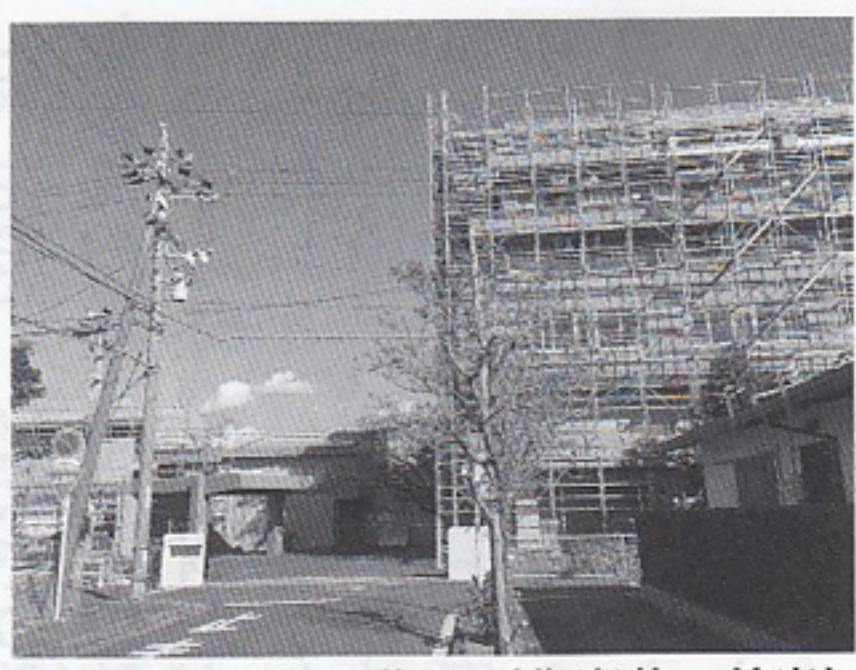
理事長の講演では当法人の歴史を、スクリーンを通して振り返られ、そして未来へ向けての3つの提言を述べられました。

今年度法人事業計画の「介護人材の育成・確保・定着への取組強化」の一つであり、法人にとつて重要な復活事業になります。

日本を代表する総合文化である茶道を通じて①挨拶がしつかりできる②相手を思いやる気持ちが

2 施設大規模修繕事業

令和5年度事業計画の大柱、中期事業計画



今年の完工を目指し（作楽荘・美光）

3 茶々俱楽部再開

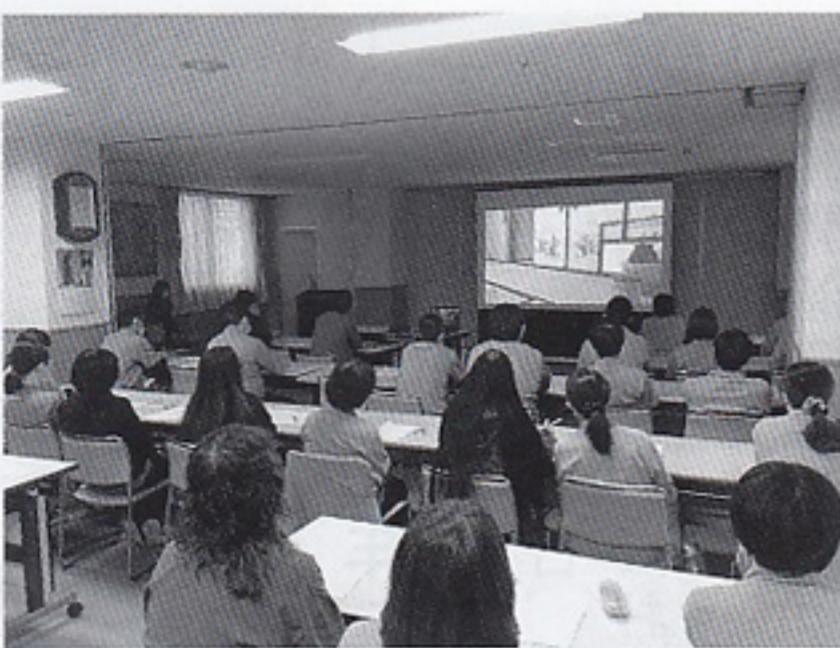
令和5年10月17日にコロナ感染拡大で中断されていた荘内研修茶々俱楽部が3年8ヶ月ぶりに再開されました。

今年度法人事業計画の

「介護人材の育成・確保・定着への取組強化」の一

つであり、法人にとつて重

要な復活事業になります。



麗楽荘での研修風景

持てる③コミュニケーション能力が高まる。これらのスキルを身につけていただくことで、自分自身で働きやすい職場環境を作ることができ、利用者様ともより良い関係が築けると考えます。

研修日程はふた月を1クールとして当年度3回行うこととし、職員主導でDVDの視聴やお茶を点て、お菓子とともに衣服と、工夫しながら楽しんでいます。

4 地域との交流再開
新型コロナウイルス感染症の五類感染症以降後、世間の外出自粛制限も緩和されコロナ前の日常に戻りつつあります。
法人の各施設の外出行事も積極的に企画・実施するようになり、地域交流も徐々に再開しました。G H きららの「雲母祭」では、多くのボランティアの皆様が参加くださいました。麗楽荘では入所者様が浴衣を着て、地域の盆踊り会に参加、作楽荘では藤ノ花高校で行われた「藤ノ花フェスタ」に参加し、高校生と交流しました。また、グループホーム3事業所は豊川市にある「ゆうあいの里」で開催された輪投げ大会に参戦しました。どれも「4年ぶり」と

いう言葉が頭についていました。来年はもっと盛大になることを期待しています。

2023年でした。

新城矢部地区盆踊り会



5 木の花会職員旅行復活
11月1日・8日の2回に分け、福利厚生会「木の花会」の日帰り旅行を行いました。行先は三重県の六華苑、アクアイグニス、御在所岳です。両日とも天候に恵まれ、参加職員も楽しいひと時を過ごすことが出来たようです。4年ぶりの職員旅行、初めて参加した職員も、他事業所と交流でき、新たなエネルギーが湧いて、長いトンネルをやつと抜けることが出来た

て、長いトンネルをやつと抜けることが出来た感想がありました。来年はもっと盛大になることを期待しています。

6 線状降水帯の恐怖
6月2日、たつた1日で1ヶ月分の雨量を記録した大雨災害が当地を襲いました。

線状降水帯が発生するのは予想されました。しかし、「レベル4・避難指示」が発令されるなど、これほど酷くなるとは思いもよらず甘く考えていました。在宅サービスでの営業実施の是非や送りの時間など、反省する材料が多いいっぱい出てきました。また、職員の帰路での被災もありました。お年寄りもそうですが、職員の安全もしつかり確保しなくてはと改めて痛感した未曾有な出来事でした。

職員旅行に参加して

作樂莊居宅支援事業所

ケアマネ 松井 敏行

日帰り旅行

今回初めて木の花会の旅行に参加しました。六華苑での散策から始まり、アクアイグニスでのイタリアンランチ、そして御在所ロープウェイでの紅葉鑑賞まで、楽しい一日を過ごしました。

六華苑では、美しい庭園を散策しながら日常の喧騒を忘れるほどのゆっくりとした時間が流れていきました。

アクアイグニスでは、イタリアンの美味しい料理を堪能し、おしゃべりしてピアノ演奏を聴き素敵な時間を過ごす事ができました。

最後に、御在所岳へロープウェイとリフトを使



山頂で記念撮影



紅葉を満喫

用して山頂へ登りました。紅葉が広がり、秋の魅力を感じました。絶景に感動し、思い出深い一瞬となりました。

初めて参加した旅行は、他事業所の方とも交流でき有益なものでした。新たなエネルギーとやる気を得ることができました。次回の旅行を楽しみにしています。

十一月一日、三重県に日帰りの職員旅行へ行つきました。コロナ感染症の影響で今まで旅行は中止となつていましたが、今回、四年ぶりの職員旅行開催と言う事で、私も初めて参加させて頂きました。初めは他の職場の方達と仲良くできるか不安でしたが、一緒に行動していくうちに不安が消え安心しました。

まず初めに到着したのは六華苑。建物が大きく中に入ると居間や庭が広くとても綺麗でした。ガイドさんの説明を受け大正時代の日本を知る事ができました。

アクアイグニスではイタリアン料理を食べました。

参加して良かつた

G H きらら

介護士 酒向 美貴

日帰り旅行

晴天に恵まれ、無事故で行けた事に感謝。ありがとうございました。

今まで本格的なイタリアン料理を食べた事がなかった私にとつてどの料理もおいしく、デザートも冷たくておいしかったです。



洋館と和館が調和

新入職員紹介 (令和5年6月~8月)

今後ともよろしくお願いします!

- ① 趣味・特技 ② 好きな食べ物 ③ 今はまっていること
- ④ 最近うれしかったこと ⑤ 今の仕事で難しいこと、頑張っていること



川上 達也さん

令和5年6月1日入職
特別養護老人ホーム
俱楽荘
介護士 正職員

- ① ゲーム・アニメ鑑賞 ② お寿司
- ③ マインクラフト ④ 夏が過ぎたこと。
- ⑤ 業務に慣れ、利用者様と関われる時間を増やし、どのような小さな事でも、笑顔が出るように心がけていきたいです。



杉崎 友亮さん

令和5年6月1日入職
特別養護老人ホーム
麗楽荘
介護士 正職員

- ① プラモデル、温泉旅行 ② そば
- ③ eスポーツの大会実況を見ること。
- ④ 新作のゲーム(Call of Duty)が11月に発売されたこと。
- ⑤ 利用者様との信頼関係を築くために丁寧なケアを心掛ける様に頑張っています。



松井 敏行さん

令和5年8月1日入職
作楽荘居宅介護支援事業所
ケアマネ 正職員

- ① 写真撮影(風景) ② バウムクーヘン
- ③ 部屋の片付け
- ④ 美味しい揚げたてコロッケを頂いた事。
- ⑤ 退院を控えた癌末期の新規利用者様へのアセスメントとサービス提供は初めてのことで時間配分と調整が難しいと感じました。



杉浦 智彌さん

令和5年8月1日入職
老人保健施設
ペルヴューハイツ
介護士 正職員

- ① 釣り ② 魚 ③ 釣り
- ④ 大物の魚が釣れたこと。
- ⑤ 入所者様一人ひとりにあったコミュニケーション能力の向上を図っています。



藤原 愛結美さん

令和5年6月1日入職
特別養護老人ホーム
作楽荘
介護士 準職員

- ① ねこと遊ぶこと ② 肉
- ③ UFOキャッチャー
- ④ UFOキャッチャーでぬいぐるみがとれた時。
- ⑤ 笑顔で楽しく安心して過ごしてもらえるように頑張っています。



森 久仁恵さん

令和5年7月10日入職
デイサービスセンター
麗楽荘
介護士 準職員

- ① 折り紙 ② 桃
- ③ Pokiゲーム
- ④ 子供が自転車に乗れるようになったこと。
- ⑤ ゼロからのスタートですが、日々の積み重ねを大事にして少しでも早く仕事に慣れたいと思います。



大澤 享子さん

令和5年8月15日入職
グループホーム
くらら
介護士 準職員

- ① ジム・会話(おしゃべり)
- ② 和菓子
- ③ 韓国演歌、韓国ドラマ
- ④ 利用者様に「ありがとう」を言われたこと。
- ⑤ 介護の仕事は初心者です。今は仕事を覚えることを頑張ります。よろしくお願いします。

回顧録

映画とボク

—「自分史」のための覚え書き⑤—

ベルヴューハイツデイケア利用者 地宗一郎

子供の頃の、私のぜいたくな娯楽は映画見物であつた。

物心ついた小学生時代には、焼け残った学校の講堂、町内のお寺の本堂などで催された、ナトコの巡回映画を楽しみに待つていたものである。その他、学校から映画館に出向いて団体で映画鑑賞をする機会もあつた。個人的に映画を見るなどという機会は、ごくまれであった。

作品は、『青い山脈』『あゝ無情』等大人向きの作品がほとんどだったが、私の目当ては、併映される短編の漫画映画であった。暗闇の中、スクリーン上で人物や動物が、

生きて動く楽しさは驚きで、その非日常の、不思議な世界の魅力に、私はすっかり心を奪われたものである。『あゝ無情』や『野良犬』などの追跡や逃亡のドラマに、はらはらと泣きどきした思いや、『鐘の鳴る丘』や『蜂の巣の子供たち』など、同世代の戦災孤児達の施設での生活を描いた映画には、身につまされる思いで、涙した体験などを重ねながら、深めていくことになる。

今は、劇映画への関心も深めていることになる。今では、当然のカラー映画の美しさに度肝を抜かれたのも、団体鑑賞で総なつた私の対象は、邦画から洋画へ、そして、異境

との出会いであった。彩かさもさることながら、絵のタツチや動きが、どことなく大好きな手塚漫画に似ているという発見の、ひそかな驚きは、私の映画への興味をますます深めさせていくことになった。

個人で映画を観る機会は、それほどなかつたが、当時、盆と正月興業として上映されていたターザン映画に、近所のおじさん

が、家族と一緒に私もで映画館に連れて行ってくれるという幸運にもめぐまれ、私は、田舎の少年としては、かなりぜいたくな映画体験を重ねてききたものと思っている。

映画への、幼い興味や関心が、人生を豊かに生きる選択肢を、大きく広げてくれたと思っている。

映画だから表現できる独自の面白さのとりこに

映画へと拡散しながら、私家版の「お好み映画ライブラリー」完成を夢みる現在に続いている。



BVHで懐かしい映画ポスター展開催（11月1日～8日）

施設だより

○作楽荘へ異動して

機能訓練員 小峰 亮平

今年の四月に老健ベル
ヴューハイツから異動と
なり、九ヶ月が経過しま
した。

特養の機能訓練とは何
をすれば良いのか、老健
との違いは：と、不安八
割、未知への期待二割ほ
どで始まりましたが、幸
運だったのは一人職場で
はなかつたこと。先任の
理学療法士に流れを教わ
りながら業務に慣れてい
き、現在では主に新館の
担当として定着しました。
老健との最大の違いは、
在宅復帰ではなく、施設
生活をいかに安楽に過ご
ります。

して頂けるかが主目標に
なるところだと感じてい
ます。その為、ベッド上
や車椅子上の姿勢の調
整や、食事の円滑化につ
いて考えることが以前よ
り多くなりました。勿論
拘縮防止のストレッチ、
立位訓練など老健と同様
のことも実施しますが、
介護士からの相談を受け、
姿勢の修正や助言を行つ
たり、食事介助の手伝い
をしたりと、あちこち顔
を出しています。

折角二人体制になつた
ので、これまで一人では
十分に行えていなかつた
機能訓練や、手が回つて
いなかつた業務に着手し、
分担しながら入所者様の
生活の質の向上を目指し
ていけたら良いと思つて
います。

デイサービス作楽荘

○秋の大運動会

介護士 金田 智

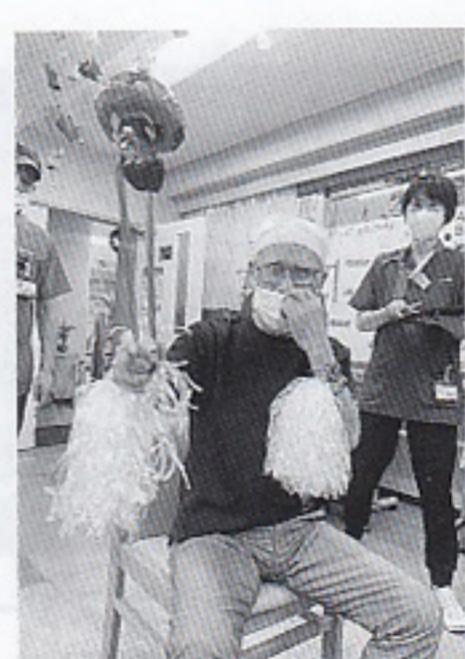
十月十六日(月)から一
週間かけて、「秋の大運動
会」を開催しました。紅白
二チームに分けて戦いま
した。

今回の目玉は、新たに
競技に加わった「秋の味
覚狩り競争」です。まず
は準備として、利用者様
に収穫の材料を新聞紙で
作つてもらいました。一
番の高得点は金色のキノ
コ、その名も「キラキラ
キノコ」です。見た目も
華やかで採取しようと皆
さん狙います。反対に毒々
しい毒キノコもあります。
マイナス百点と、とても
不利になってしまいます
が、利用者様の中にはわ

ざわざそれを採取する方
もいました。



マツタケはあるかな?



キノコとったど~

競技に参加してない方
も声援を送り、運動会が
より盛り上がり、白熱
した戦いとなりました。
これからも身体を動かし
たレクを考え、少しでも
健康に過ごして頂きたい
です。


美光ハイム

○満腹な秋の一日

ハウス長 鈴木 由加里

季節外れに暖かな今年の十一月三日。この日は毎年恒例の行事「文化祭」が開催されました。

入居者様は午前の部に参加。十時になるのを待つて一階にGO。模擬店の食べ物が焼き上がり始め、お客様を誘う匂いが漂っています。

ゲームコーナーも充実しており、皆さん順番に輪投げや、魚釣りゲームを楽しみ、景品のお菓子をGETしていきます。喫茶コーナーでは各種飲み物や昔懐かしいナポリタンを食べて大盛況。お茶席でいただく和菓子とお抹茶も美味しそう

でした。

焼き鳥やみたらし団子を手にお部屋に戻つたら、

今度はお昼ごはん。メニューはちらし寿司。なん

と豪華な事でしょう。

そして三時のおやつは

焼き芋。作楽荘農園で収

穫された芋は大きい物から

小さい物まで個性的な

サイズ。でも柔らかくて

美味しいと皆さん喜んで

召し上がつっていました。

一日中食べている秋の

日。お腹壊さないでね。



食欲の秋ですね！


俱楽荘

○お散歩レク

介護士 鈴木 泰考

秋晴れの心地よい季節となり、朝夕は涼しさを感じるようになります。

良くなれて散歩日和の

日が続いている時に、入

居者様に散歩のお声掛け

をすると、どの入居者様

からも満面の笑みで「行きたい」とのお声が返ります。

俱楽荘から歩いて五分もしない場所に穴場的なコスモス畑があり、散歩に出掛けました。そこへ向かう道中で、「天気が良くて気持ちいいね」「あなたと散歩できて楽しい」と言うお声が漏れ聞こえてくると、つい同行していく私を嬉しい気持ちに

なってきます。

「わあ、凄い綺麗」「お花を見られて嬉しい」と喜ばれておられました。記念にコスモスを背景に写真を撮る時にも皆様大変良い表情をされていました。



最高の景色に癒されて

これから寒い季節になりますが、入居者様に喜んでいただけるよなレクリエーションを考え、多くの笑顔が見られるよう努めています。



○輪投げ大会

介護士 金子 ひなた

十一月十八日、四年ぶ

りの輪投げ大会が豊川市
の「ゆうあいの里」で開

催され、当施設からも入

居者様二名、職員二名で
参加させて頂きました。

二十施設以上のグルー
プホームが集まり、参加
者は約百人近く。四年ぶ
りという事でどの施設も
気合が入っていました。

四年前の大会でくらら
が優勝したということか
ら、まずはトロフィーを
返還、そして選手宣誓後
に大会は始まりました。

一回戦で残念ながら負
けてしまいその後、敗者
トーナメントに参加。そ
こでも惜しくも勝利なら
一とができました。

最後はお楽しみの景品
も頂き、皆さん終始笑顔
で過ごすことができまし
た。

私は初めて参加させて
頂き、とても貴重な経験
と楽しい思い出を作るこ
とができました。



みんなガンバレ！



○三度目の正直？

介護士 村上 雄介

去る十月八日に介護支
援専門員（ケアマネージ
ャー）実務研修受講試験
が行われ受験しました。

恥ずかしながら今年の受
験は三回目となります。

この試験は七割程取れ
ば合格すると言われてい
ますが毎年合格点が変動
します。初めて受けた年
は一点足りずに不合格、
昨年受けた二回目は試験
一ヶ月前にコロナ感染し
てしまい勉強にラストス
パートをかけられなかつ
たと、言い訳出来るもの
の一回目より点数は高く
なりました。しかし、合
格点も高くなり不合格で
した。三回目の今年、七

月に左腕を骨折してしま
い一ヶ月の休職。会社に
出来る時間が生まれまし
たが痛みにより集中出来
ず、結局思うような勉強
もできないまま試験日を
迎えました。

複数の会社が解答速報
なる情報を試験後より配
信していく、過去二回は
自信満々で自己採点をし
ていましたが今年はしな
いで結果を待とうと思つ
ていました。しかし、ど
うにも気になってしま
結局自己採点をしました。
点数的には悪い数字では
ありませんでしたが正規
のものではないので合格
発表まで不安な日々が続
いています。発表は十二
月四日、三度目の正直と
なりますように…。

○ベルグユーハイツー

○放水大会に参加して

管理栄養士 坂 隆一

十月二十八日に開かれた第五十六回豊橋市自衛消防連絡協議会放水競技大会二号消火栓の部に相談員の榎原さんと出場いたしました。

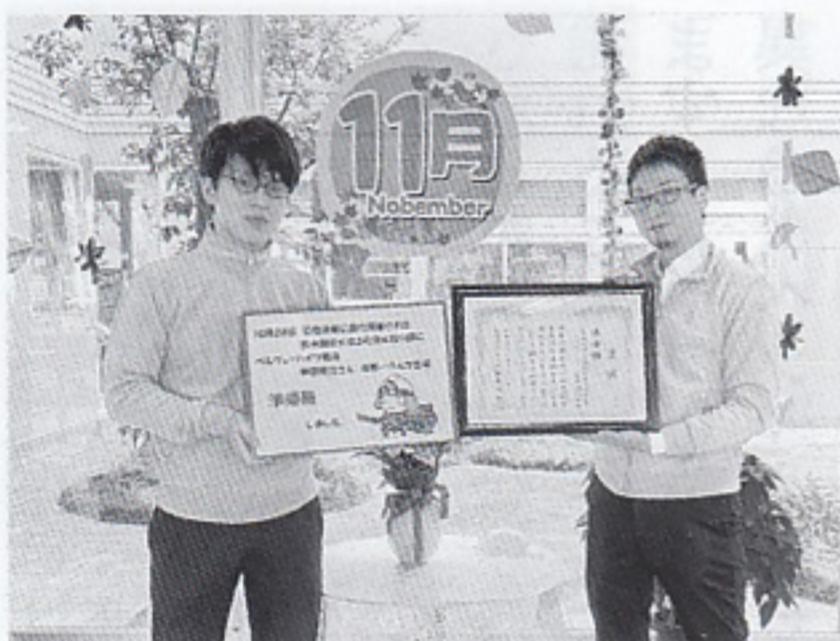
集合時間が午前七時半と早く、遅刻することなく無事に会場入りをすることが出来ました。その後開会式などを終え、自分たちの番を待ちました。そして、消防の方に呼ばれ、いざ始まる榎原さんの「集まれ」の声の大きさに驚きました。榎原さんは以前まで消防団に入つており、掛け声・動作が他の人とは明らかに

違い、その声に圧倒され、合わせるので必死でした。

競技は、ポールに乗つたボールを消火栓ホース

から出る水で落とすのですが、逆風で水が眼鏡にかかり前が見えませんでした。そのせいか少し落とすまでに時間がかかり、残念ながら僅差の準優勝となつてしましました。

是非とも来年出られる方には優勝目指して頑張つていただきたいです。



惜しくも準優勝の二人

○ベルグユーハイツディケア

○感染について

看護師 松井 慶美

昨今、猛威を振るつたコロナも五類となり、ようやく終息の兆しが見え始めたのかと安堵した矢先に、今度は早い時期からインフルエンザが流行し始め、看護師としては精神的にも厳しい日々を過ごしております。当施設でも少なからず感染が拡がった時があり、その対策では皆で助け合つてなんとか乗り切つたものの職員の負担は大きく、罹患した職員もいて大変あります。施設内部から

対策については気をつけ

ていましたが、それでも感染者が出てしまいました。特に今年は暑い日が続き、十月になつても気温が下がらない異常気象に加え、コロナ、インフルエンザ、感冒、あらゆる感染症が出回っています。症状も似通つたものが多く、判別も難しくなつております。個別の感染対策というよりは感染症全般としての対策が必要となつてきています。

最近急激に寒くなつてしまましたが、気温の寒暖差も体調不良や感染の要因となります。これだけ寒暖差も激しいと、体温調節が難しい方々の体調管理が特に困難になってしまいます。季節の変わり目が定かで無い今、特に気を付けたいものです。

○ 10-3年末イベント

介護士 市川 知恵

のど自慢大会（カラオケ）を十二月二十三日、クリスマス会を同月二十五日に年末のイベントとして企画しました。

のど自慢大会は、毎日レクリエーションの時間に楽しみながら練習して来られた自慢の持ち歌を選抜して挑戦。気持ちよく声を出され、良い得点が出た時の皆さんのが笑顔を想像してニヤニヤしています。

クリスマス会のメインイベントはビンゴゲーム。一ヶ月以上前から担当職員はあちこちに景品を探しに出掛け、あわでもないこうでもないと考



昨年の嬉しい日から早1年

えてきました。当日は一番に「ビンゴ！」と叫ばれる方はどなたになるだろかと考えつつ、吉かわだよりにたくさん掲載される粒よりのお写真が撮ることを期待しています。おやつも普段とは異なるスペシャルなもの用意しています。

皆さん、「やっぱり、吉かわは楽しい！」と思つていただけるよう、職員一同誠心誠意取り組みます。乞うご期待。



大きいのあるかなあ

○ 芋掘り

介護士 権田 真奈

六月初旬に麗楽荘内にある畠の一角にさつま芋の苗を入居者様数名と一緒に植えました。そして十月の下旬に別の入居者様と収穫のため畠へ。物凄く成長したツタを刈るのに一苦労、その後はお久々の土いじりに「楽しい」と言われる方、土の上に座り、お尻と靴が汚れるほど一生懸命に作業して下さる方といました。今年は去年の芋より大きくなたくさん出来ており大収穫でした！

しかし、収穫後すぐ食べられるわけではない為、室内で保存。早く皆さんに食べてもらいたいものです。食レクの時に提供予定、楽しみにしていて下さい。



大収穫にて満悦

デイサービス 麗楽荘

○紅葉狩りへゴー!!

介護士 加藤 宏紀



足湯気分で温まりました

当事業所では、十一月二十日～二十四日の間、バスハイクを行いました。行先は湯谷温泉鳳液泉の足湯です。

湯谷温泉の開湯は千三百年以上の歴史を持つとされているそうで、鳳来寺を開山した利修仙人が残つたといふ伝説が残つてゐるそうです。



カラーでなくて残念です

所々色づいていて、「赤くなつていて綺麗だね」という声があちら、ちらから聞こえてきました。紅葉の色付きが大丈夫かと心配していましたが、思つていたより色付いていて皆さんには好評でした。

久しぶりの外出行事で皆さんに喜んでもらえてとても嬉しい気持ちになりました。これからも利用者様にもっと喜んで頂けるよう頑張ります。

○その時あなたはどうする④

相談員 川上 裕之

車の水没から難を逃れた続きです。帰り道から家までをこれからお話をしましよう。

高台（橋の上）にたどり着いた時には全身びしょ濡れ、その時に消防車の音が聞こえてレスキュー隊が到着しました。私は思わず「今かい！」と叫んでしまいました。しかし、レスキュー隊は私を無視して、まだ車から出られない人を助けに行きました。後ろを見るとトラックを始め、十台以上が水没していました。何人も助けられ出て来ます。それよりも私は、最

和光ハイム



一夜明けてもこの惨状

電話が何とか使用できたので、職場等色々と電話しました。繋がるはずもないタクシー会社にも：「しようがない、頑張って歩くか」、あと十五キロ、雨の中を歩き始めました。なるべく高台を進んで左手に一五一号線が見えていましたが、何十台という数の車が水没していました。これはもう家も諦めんといかんかなと思いました。これはもう家も諦めたのです。（つづく）



盛り上がったパン喰い競争

○復活！体育祭

介護士 伊藤 彩乃

いつまでも暑さが残る十月半ば、グルーープホールうららで体育祭を行いました。

毎年体育祭で行なう種目等は決まっておりますが、今年はそれだけでなく、さらに皆様に笑顔で楽しんでいただけるよう早めのハロウインパーティーを兼ねて簡単なお菓子作りも行いました。

入居者様に二人ずつ並んでいただき「位置について」の職員の合図とともに始まりました。

練は夜間帯を想定した訓練（通報・初期消火・避難）と災害時を想定した炊き出し訓練です。

運営推進会議としてもコロナ禍の影響で約三年半振りの開催となりましたが、ご家族様の他、地域の方や近隣の介護施設の職員など多くの方が参加して頂きました。

一通り競技が終了し、事故・怪我なく皆様無事に終えることが出来てとてもよかったです。来年もまた元気に参加していただければ嬉しいです。

災害時にはライフレイントンが止まることが予測されます。今回はガス発電機の使用方法と羽釜を使った炊き出し訓練です。奇楽荘にはガス発電機

G H うらら

職員と入居者様で作つたお菓子といつも買い物で買つてくるパンを使用し、競技にすぐ使えるようビニールテープでつる

す準備などを進めました。その甲斐あってスマーズに行うことが出来ました。

○防災訓練と運営推進会議

介護士主任 夏目 佳和

十月二十四日に運営推進会議を兼ねて防災訓練を行いました。今回の訓練は夜間帯を想定した訓練（通報・初期消火・避難）と災害時を想定した炊き出し訓練です。

ガス貯蔵タンクは使用頻度にもよりますが、災害時におよそ八日間程度は使用できるそうです。設備説明も皆さん真剣に聞かれていました。その後、羽釜で炊いたご飯と湯煎したレトルトカレーの試食。少々お焦げの混ざつたご飯が焼きあがりましたが「美味しい」「父と久しぶりに食事が出来た」等、ご家族様から嬉しいお言葉を頂き、今回の企画を通じて多くの笑顔をみることが出来てとても良かったです。

奇 樂 荘

が各ユニットに備蓄として収納されています。通常時は給湯や冬期にガス暖房用に使用されているガス設備も災害時には電力としても期待できるということです。

G H きらら

○園児と芋ほり

介護士 酒向 美貴

十一月九日、八名こども園の園児達と一緒に当事業所の畠で芋ほりを行いました。

朝から晴天に恵まれ園児達は元気いっぱいな様子でした。入居者様と一緒に芋ほりをした園児達は大はしゃぎで「見て、芋がとれた!」と大喜び。その様子を見ていた入居者様も目を細め「可愛いね。たくさんとれたね」とおっしゃっていました。園児達の様子を見て「わしらも頑張って芋をほらんと」と言い、気合十分の様子で園児達と一緒に芋ほりをされていました。



立派なお芋がとれました

時間も気付かないうちに芋ほりは終了の時間となりました。最後に園児達の挨拶では、皆さん温かい拍手。記念写真を撮り握手をして、見送る時は「また来てね」と手を振つていました。

一時間程の芋ほりでしたがあとても良い経験となり、思い出となりました。

本 部 日 誌

令和5年11月

1日 木の花会職員日帰り旅行(一班)(於三重県御在所)

7日 施設大規模修繕定例会議
介護労働者雇用管理責任者講習(青山部長於住友生命名古屋ビル)

8日 木の花会職員日帰り旅行(二班)(於三重県御在所)

10日 施設大規模修繕定例会議
本部会議(於斯樂莊)

12日 施設大規模修繕定例会議
莊内茶々研修(於麗樂莊)

14日 施設大規模修繕定例会議
インフルエンザワクチン接種(於作樂莊・美光ハイム)

16日 施設大規模修繕定例会議
インフルエンザワクチン接種(於B V H・吉かわ)

18日 施設大規模修繕定例会議
莊内茶々研修(於作樂莊)

20日 施設大規模修繕定例会議
インフルエンザワクチン接種(於奇樂莊)

22日 第4回理事会(於作樂莊)

24日 莊内茶々研修(於B V H)

26日 インフルエンザワクチン接種(於奇樂莊)

28日 令和5年11月
作樂莊日誌

30日 令和5年11月
作樂莊文化祭

3日 令和5年11月
作樂莊文化祭

5日 令和5年11月
介護実習(宝陵高等学校 特養2名、(17日))

7日 令和5年11月
介護実習(宝陵高等学校 デイ4名、(17日))

9日 令和5年11月
中野地区民生委員定例会(於中野地区市民館)

11日 令和5年11月
福岡市区民生委員定例会(於福岡地区市民館)

13日 令和5年11月
藤の花フェスタ参加

15日 令和5年11月
寿司祭り

17日 令和5年11月
職種別会議(主任ケアマネ)(渡邊副
ターア)

19日 令和5年11月
広域的ケア会議(於大清水セン
ター)

21日 令和5年11月
主任於大清水センター)

美光ハイム日誌

令和5年11月

1日 介護予防大会(於豊橋公会堂)
連絡会議

3日 職種別会議(社会福祉士)(有馬主任
大塚於市役所)

5日 事故防止委員会施設内研修
茶道クラブ

7日 文化祭
書道クラブ

9日 みんなで歌う会
アフタヌーンコンサート

11日 健康体操クラブ
華道クラブ

13日 健康教室
みんなで歌う会

15日 健康チエック
カラオケクラブ(5・14・19・28日)

17日 定例会
健康チエック

19日 移動スーパー買物(毎週水曜日)
介護従事者メンタルヘルス研修(鈴木主任於アイプラザ豊橋)

21日 運営推進会議
介護従事者メンタルヘルス研修(鈴木主任於アイプラザ豊橋)

23日 介護予防大会(於豊橋公会堂)
連絡会議

25日 事故防止委員会施設内研修
茶道クラブ

27日 文化祭
書道クラブ

29日 みんなで歌う会
アフタヌーンコンサート

31日 健康チエック
カラオケクラブ(5・14・19・28日)

3日 介護従事者メンタルヘルス研修(鈴木主任於アイプラザ豊橋)

5日 介護従事者メンタルヘルス研修(鈴木主任於アイプラザ豊橋)

7日 介護従事者メンタルヘルス研修(鈴木主任於アイプラザ豊橋)

9日 介護従事者メンタルヘルス研修(鈴木主任於アイプラザ豊橋)

11日 介護従事者メンタルヘルス研修(鈴木主任於アイプラザ豊橋)

13日 介護従事者メンタルヘルス研修(鈴木主任於アイプラザ豊橋)

G H くらら日誌

令和5年11月

1日 移動スーパー買物(毎週水曜日)
介護従事者メンタルヘルス研修(上村副主任於アイプラザ豊橋)

3日 輪投げ大会(於ゆうあいの里)
イベントランチ(寿司祭り)

5日 おやつ作り
俱楽莊連絡会議

7日 俱楽莊連絡会議

9日 俱楽莊連絡会議

20 日	18 日	17 日	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日	9 日	10 日	11 日	12 日	13 日	14 日	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日	20 日
DSC吉かわ日誌																						

DSC吉かわ日誌

令和5年11月

- 18 换気扇取替工事(二力所)
19 カラオケ機器更新(第一興商)
20 文化祭
21 手品慰問(永田健一様)
22 消防設備点検(常友保守センター)
23 芸能慰问(金田ひよこ様)
24 季節の花週間(晚秋を彩る花々、
25 感染対策委員会
26 防災委員会
27 水質検査(イズミテック)
28 給湯循環装置点検(矢作ビル&ライ

6 日	7 日	8 日	9 日	10 日	11 日	12 日	13 日	14 日	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日	20 日	21 日	22 日	23 日	24 日	25 日	26 日	27 日	28 日
斯樂莊日誌																						

ス樂莊日誌

令和5年11月

- 19 ユニットリーダーミーティング
20 連絡会議
21 運営推進会議(書面)
22 寿司祭り
23 職員健康診断(～18日)
24 散髪
25 誕生日会(Aユニット)
26 作楽荘連絡会議

10 日	11 日	12 日	13 日	14 日	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日	20 日	21 日	22 日	23 日	24 日	25 日	26 日	27 日	28 日	29 日	30 日	31 日	
麗樂莊日誌																						

麗樂莊日誌

令和5年11月

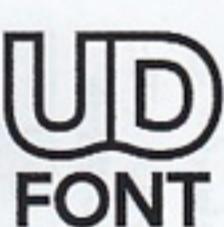
- 19 職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任・羽田・数井リモート会議)
20 茶話会(羽田・数井・於ライフコート)
21 運営推進会議(堀内主任・数井・於真寿苑)
22 地域ケア会議(堀内主任・数井・於吉田方地区市民館)
23 認知症サポート講座(菅沼・羽田・数井・於豊橋市立看護専門学校)

21 日	22 日	23 日	24 日	25 日	26 日	27 日	28 日	29 日	30 日	31 日	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日	9 日	10 日	11 日	12 日
奇樂莊日誌																						

奇樂莊日誌

令和5年11月

- 13 輪投げ大会(於ゆうあいの里)
14 柿狩り
15 書道クラブ(加藤美代子講師)
16 介護実習(宝陵高等学校 デイ2名、
17 介護実習(宝陵高等学校 デイ2名、
18 秋の収穫祭
19 蔬菜食堂
20 ユニット会議(吉祥)
21 紅葉狩りドライブ(～30日)
22 誕生日会
23 J笑門訪問販売(毎週土曜日)
24 シルバー祭り参加
25 烧き芋会
26 ドライブ



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境にやさしい植物油インキを使用しています。

作樂莊グループ・BVHグループ・
G工モリウチ日誌
作樂莊グループ・BVHグループ・
G工モリウチ日誌



施設概要・ブログ等を公開

大河ドラマ「どうする家康」も物語が進む中で、ここ愛知県も多くの地域が戦場であつたことから、お城等、ゆかりの地が注目を集めております。先日、長篠城址に立ち寄った際、バス遠足で地元の小学生が史跡を巡っていました。かつては痛ましい戦場であった地も、子供たちが歴史を学ぶことによって、地元のことを探して、地元のことを好きになつたり、これから自分の自分たちの将来に役立つことを知つてもらう機会になるのは喜ばしいことです。大河ドラマを契機に、様々な地域に脚光があり、観光等と結び、経済効果にもなり、楽しく学べる良い機会になりますように。

(S・S)